２０２６年度
人事院・法務省

国　家　公　務　員

# 刑務官採用試験（高卒程度試験）

# 受　験　案　内

**◇試験の日程◇**

| | |
|---|---|
| 受　付　期　間 | **申込みは、インターネットにより行ってください。**<br>**7月10日（金）9:00 ～ 7月23日（木）[受信有効]**<br>※　インターネット環境（原則パソコン）及びプリンターが必要になります。◇受付から第１次試験日までの注意事項◇（９ページ参照）をよく読んでください。 |
| 第１次試験日 | **9月20日（日）**<br>9:00（受付開始）　9:30（試験開始）<br>～ 12:50（作文試験終了）（※） |
| 第１次試験合格者発　表　日 | **10月14日（水）**　9:00 |
| 第２次試験日 | **10月22日（木）　～　10月28日（水）**<br>第１次試験合格通知書で指定する日時<br>（日時の変更は、原則として認められません。） |
| 最終合格者発表日 | **11月24日（火）**　9:00 |

（※）武道区分の受験者は第１次試験の作文試験終了後、昼食を取り、午後、実技試験（柔道又は剣道）を行います。**柔道選択者は16ページ、剣道選択者は17ページの注意事項を必ず読んでください。**

## ◇受験資格◇

| | |
|---|---|
| 刑務Ａ及び刑務Ａ（武道） | 1997（平成９）年４月２日～2009（平成 21）年４月１日生まれの男子 |
| 刑務Ｂ及び刑務Ｂ（武道） | 1997（平成９）年４月２日～2009（平成 21）年４月１日生まれの女子 |
| 刑務Ａ（社会人） | 1986（昭和 61）年４月２日～1997（平成９）年４月１日生まれの男子 |
| 刑務Ｂ（社会人） | 1986（昭和 61）年４月２日～1997（平成９）年４月１日生まれの女子 |

＊　次のいずれかに該当する者は受験できません。

⑴　日本の国籍を有しない者

⑵　国家公務員法第 38 条の規定により国家公務員となることができない者

○　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○　一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から２年を経過しない者

○　日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

⑶　平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

## ◇職務内容◇

刑務所、少年刑務所又は拘置所に勤務し、被収容者に対し、日常生活の指導、職業訓練指導、悩みごとに対する指導などを行うとともに、刑務所等の保安警備の任に当たります。

刑務所及び少年刑務所では、受刑者への指導を通じて、その改善更生及び円滑な社会復帰を実現するよう、様々な処遇を行っています。

拘置所では、主として勾留中の被疑者、被告人を収容し、これらの者が逃走したり、証拠を隠滅したりすることを防止するとともに、公平な裁判を受けられるように配慮しています。

なお、刑務Ａ（武道）及び刑務Ｂ（武道）に合格して採用された場合は、主として、刑事施設における警備の業務に従事するなど、その技能を生かした任に多く当たります。

## ◇試験の区分・採用予定数・勤務地◇

| 試験の区分 | 採用予定数 | 採用時の勤務地 |
|---|---|---|
| 刑務Ａ　北海道 | 約２５名 | 北海道 |
| 刑務Ｂ　北海道 | 約１５名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　北海道 | 約９名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　北海道 | 約５名 | |
| 刑務Ａ（武道）　北海道 | 約１５名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　北海道 | 約５名 | |
| 刑務Ａ　東北 | 約１５名 | 青森県　岩手県　宮城県　秋田県<br>山形県　福島県 |
| 刑務Ｂ　東北 | 約６名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　東北 | 約５名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　東北 | 若干名 | |
| 刑務Ａ（武道）　東北 | 約７名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　東北 | 若干名 | |
| 刑務Ａ　関東甲信越静 | 約１４０名 | 茨城県　栃木県　群馬県　埼玉県<br>千葉県　東京都　神奈川県<br>山梨県　新潟県　長野県　静岡県 |
| 刑務Ｂ　関東甲信越静 | 約３０名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　関東甲信越静 | 約５５名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　関東甲信越静 | 約１０名 | |
| 刑務Ａ（武道）　関東甲信越静 | 約８０名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　関東甲信越静 | 約１５名 | |
| 刑務Ａ　東海北陸 | 約４５名 | 岐阜県　愛知県　三重県<br>富山県　石川県　福井県 |
| 刑務Ｂ　東海北陸 | 約１０名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　東海北陸 | 約２０名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　東海北陸 | 約５名 | |
| 刑務Ａ（武道）　東海北陸 | 約２５名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　東海北陸 | 約６名 | |
| 刑務Ａ　近畿 | 約６５名 | 滋賀県　京都府　大阪府<br>兵庫県　奈良県　和歌山県 |
| 刑務Ｂ　近畿 | 約１５名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　近畿 | 約１５名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　近畿 | 約５名 | |
| 刑務Ａ（武道）　近畿 | 約２０名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　近畿 | 約６名 | |

| | | |
|---|---|---|
| 刑務Ａ　中国 | 約３０名 | 鳥取県　島根県　岡山県<br>広島県　山口県 |
| 刑務Ｂ　中国 | 約１５名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　中国 | 約１０名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　中国 | 約５名 | |
| 刑務Ａ（武道）　中国 | 約１５名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　中国 | 約５名 | |
| 刑務Ａ　四国 | 約１５名 | 徳島県　香川県　愛媛県　高知県 |
| 刑務Ｂ　四国 | 約６名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　四国 | 約５名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　四国 | 若干名 | |
| 刑務Ａ（武道）　四国 | 約６名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　四国 | 若干名 | |
| 刑務Ａ　九州 | 約３０名 | 福岡県　佐賀県　長崎県　熊本県<br>大分県　宮崎県　鹿児島県 |
| 刑務Ｂ　九州 | 約５名 | |
| 刑務Ａ（社会人）　九州 | 約１０名 | |
| 刑務Ｂ（社会人）　九州 | 若干名 | |
| 刑務Ａ（武道）　九州 | 約１５名 | |
| 刑務Ｂ（武道）　九州 | 若干名 | |
| 刑務Ａ　沖縄 | 若干名 | 沖縄県 |
| 刑務Ａ（武道）　沖縄 | 若干名 | |

（注）　採用予定数は６月 10 日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報 NAVI）に掲載する予定ですので、御確認ください。

## ◇試験種目・試験の方法◇

### 第１次試験

| 試 験 種 目 | 解答題数<br>解答時間 | 配点比率 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 基礎能力試験<br>(多肢選択式) | 40 題<br>1 時間 30 分 | 4/7 | 公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験<br>出題数は 40 題<br>知能分野 20 題（文章理解⑦、課題処理⑦、数的処理④、資料解釈②）<br>知識分野 20 題（自然科学⑤、人文科学⑧、社会科学⑥、情報①） |
| 作 文 試 験 | 1 題<br>50 分 | 1/7 | 文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験 |
| 実 技 試 験<br>(刑務 A(武道)・刑務 B(武道)のみ) | | (注４) | 柔道又は剣道の実技に関する試験 |

### 第２次試験

| 試 験 種 目 | 配点比率 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 人 物 試 験 | 2/7 | 人柄、対人的能力などについての個別面接 |
| 身 体 検 査 | ＊ | 主として一般内科系検査 |
| 身 体 測 定 | ＊ | 視力についての測定 |
| 体 力 検 査<br>(刑務 A(武道)・刑務 B(武道)を除く) | ＊ | 立ち幅跳び、反復横跳び、上体起こしによる身体の筋持久力等についての検査 |

(注)１　○内の数字は出題予定数です。

２　「配点比率」欄に＊が表示されている試験種目は合否の判定のみを行い、その他の試験種目は得点化しています。

３　刑務Ａ（武道）・刑務Ｂ（武道）以外の区分においては、第１次試験合格者は、「基礎能力試験（多肢選択式）」の成績で決定します。「作文試験」は第１次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。

4　刑務Ａ（武道）・刑務Ｂ（武道）区分においては、第１次試験合格者は、「基礎能力試験（多肢選択式）」の成績に実技試験の成績に応じた一定の加点を行うことによって決定します。「作文試験」は第１次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。

5　第２次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。

6　一般内科系検査は、呼吸器、循環器、眼、耳鼻咽喉、言語、聴器などの検査項目について、視診・問診・聴打診を行います。

7　合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報 NAVI を御覧ください。

○体力検査の内容

**第一水準に１項目も達しない場合又は第二水準に達しない項目が１つでもある場合は、体力検査で不合格となります。**

**１．立ち幅跳び（瞬発力）**

立位姿勢から両足踏み切りで前方にどれだけ跳躍することができるかを検査します。第一水準は男子 199 ㎝以上、女子 144 ㎝以上、第二水準は男子 174cm 以上、女子 121cm 以上です。

**２．反復横跳び（敏しょう性）**

100 ㎝間隔に引かれた３本のライン上で、20 秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査します。第一水準は男子 47 回以上、女子 39 回以上、第二水準は男子 40 回以上、女子 32 回以上です。

**３．上体起こし（筋持久力）**

ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢から、30 秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。第一水準は男子 22 回以上、女子 15 回以上、第二水準は男子 17 回以上、女子９回以上です。

**次のいずれかに該当する者は不合格となります。**

※申込みに当たっては、以下の基準（数値）に十分留意してください。

○裸眼視力がどちらか一眼でも 0.6 に満たない者
（ただし、矯正視力が両眼で 1.0 以上の者は差し支えない。）

○四肢の運動機能に異常のある者

## ◇試　験　地◇

**第１次試験地**・・・受験に便利な１都市を選んでください（例えば、「刑務Ａ関東甲信越静」地域の試験を仙台市で受験することもできます。）。

**第２次試験地**・・・第１次試験を受験した試験地と同じ試験地、又は「第１次試験地」欄に対応する「第２次試験地」欄の試験地となります。

【刑務Ａ・刑務Ａ（社会人）】

| 第　1　次　試　験　地 | 第　2　次　試　験　地 |
|---|---|
| 札幌市　函館市　旭川市　釧路市　帯広市　網走市<br>青森市　盛岡市　仙台市　秋田市　山形市　福島市<br>ひたちなか市　前橋市　川越市　千葉市　東京都　横浜市<br>甲府市　新潟市　松本市　静岡市　名古屋市　金沢市<br>京都市　堺市　鳥取市　松江市　岡山市　広島市<br>山口市　徳島市　高松市　東温市　高知市　北九州市<br>諫早市　熊本市　大分市 | 第１次試験を受験した試験地 |
| 宇都宮市 | さくら市 |
| 神戸市 | 明石市 |
| 和歌山市 | 堺市 |
| 福岡市　鳥栖市 | 宇美町（福岡県糟屋郡） |
| 鹿児島市 | 湧水町（鹿児島県姶良郡） |
| 那覇市 | 南城市 |

【刑務Ｂ・刑務Ｂ（社会人）】

| 第　1　次　試　験　地 | 第　2　次　試　験　地 |
|---|---|
| 札幌市　函館市　旭川市　釧路市　帯広市　網走市 | 札幌市 |
| 青森市　盛岡市　仙台市　秋田市　山形市　福島市 | 福島市 |
| ひたちなか市　前橋市　甲府市　新潟市　松本市　静岡市 | 第１次試験を受験した試験地 |
| 宇都宮市 | さくら市 |
| 川越市　千葉市　東京都　横浜市 | 東京都 |
| 名古屋市　金沢市 | 笠松町（岐阜県羽島郡） |
| 京都市　堺市　神戸市　和歌山市 | 和歌山市 |
| 鳥取市　松江市　岡山市　広島市　山口市 | 岩国市 |
| 徳島市　高松市　東温市　高知市 | 東温市 |
| 福岡市　北九州市　鳥栖市　諫早市　熊本市　大分市<br>鹿児島市 | 鳥栖市 |
| 那覇市 | 南城市 |

【刑務Ａ（武道)】

| 第１次試験地 | 第２次試験地 |
|---|---|
| 札幌市<br>仙台市<br>東京都<br>名古屋市<br>堺市<br>広島市<br>高松市<br>福岡市<br>南城市 | 第１次試験を受験した試験地 |

【刑務Ｂ（武道)】

| 第１次試験地 | 第２次試験地 |
|---|---|
| 札幌市 | 札幌市 |
| 仙台市 | 福島市 |
| 東京都 | 東京都 |
| 名古屋市 | 笠松町（岐阜県羽島郡） |
| 堺市 | 和歌山市 |
| 広島市 | 岩国市 |
| 高松市 | 東温市 |
| 福岡市 | 鳥栖市 |

（注）１　試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。

２　受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません（９ページ参照)。

## ◇受付から第１次試験日までの注意事項◇

◇インターネット申込みの流れ◇（11 ページ）と併せて御確認ください。

### 1　受付期間（インターネット申込み）

**7月 10 日（金）9:00 ～ 7月 23 日（木）【受信有効】**

7月 23 日（木）までに申込みデータを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手続を完了してください。

お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

### 2　申込方法

**インターネット申込専用アドレス〔 https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 〕**

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の２段階になっています（他の 2026 年度国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーＩＤを持っている場合は、事前登録は不要です。）。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので、必ず保存してください。

なお、ユーザーＩＤ、パスワード及びパスワードを忘れた際の質問に対する回答の照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。ユーザーＩＤ及びパスワードは、パーソナルレコード(「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方)にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要になります。

| | |
|---|---|
| ユーザーID | |
| パスワード | |

| パスワードを忘れた際の質問に対する回答 |
|---|
| |

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

### 3　申込みに関する注意事項

(1)　申し込むことができる「試験の区分」、「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における変更は認められません。ただし、試験地については、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合は、８月４日（火）17:00 までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。

(2) 申込みは１回に限ります。異なるユーザーＩＤで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。

(3) 申込内容のうち、「住所」「電話番号」「メールアドレス」に訂正等がある場合は、パーソナルレコードにログインし、「申込内容を変更する」ボタンより訂正してください。なお、「氏名（カナ氏名含む）」、「生年月日」、「性別」に訂正等がある場合は、第１次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。

(4) 入力の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から８月５日（水）の間（土・日曜日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

## ４　受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は９月４日（金）13:00～９月 17 日（木）17:00 です。（９月 17 日（木）17:00 以降はダウンロードできません。）。９月４日（金）13:00～17:00 に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、Ａ４サイズのコピー用紙（普通紙）に印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。

なお、受験票は、本人であることが明瞭に確認できる写真（6 か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦４cm 横３cm のもの。カラー、白黒どちらでも可）が必要です。パーソナルレコードから写真をアップロードした上で印刷する、又は受験票を印刷した上で直接写真を貼付する方法により作成し、第１次試験当日に必ず持参してください。

## ５　第１次試験に関する注意事項

(1) 受験票がダウンロードできない場合は、「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの「インターネット申込みＱ＆Ａ」を参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、第１次試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（15 ページ参照）に９月 18 日（金）17:00 までに問い合わせてください。

(2) 第１次試験の試験開始時刻（9:30）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（9:00 開始）を済ませ、指定された席に着席してください。

また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

(3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、スマートグラス、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

## ◇インターネット申込みの流れ◇

【受験申込者】　　【人事院】

### 1．パソコンの利用環境をチェックする。

チェック期間：6月10日（水）～

○インターネット申込専用アドレスへアクセス
・お使いのパソコンで申込手続が可能かどうかチェックする。
・パソコン・スマートフォンの機種や環境等により、利用できない場合があります。

### 2．事前登録・申込みを行う。

事前登録：6月10日（水）～
受付期間：7月10日（金）9:00～7月23日（木）[受信有効]

① 「事前登録」のためのデータ入力
・「パスワード」「パスワードを忘れた際の質問・回答」を控えておいてください。
・個人で設定したパスワードの照会には応じられません。
・他の2026年度国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は、事前登録は不要です。『③「申込み」のためのデータ入力』からお進みください。

→ 「事前登録」受信

②「事前登録完了通知メール」受信
・このメールは必ず保存してください。
**・事前登録だけでは申込完了になりません！**

← 「事前登録完了通知メール」送信
・「ユーザーID」を通知

③「申込み」のためのデータ入力

→ 「申込み」受信

④「申込受付完了通知メール」受信
・このメールは必ず保存してください。

← 「申込受付完了通知メール」送信

### 3．受験票を作成する。

ダウンロード期間：9月4日（金）13:00～9月17日（木）17:00

①パーソナルレコードにログイン
・期間を過ぎた場合はダウンロードできません。

「受験票発行通知メール」受信

②受験票（ＰＤＦファイル）ダウンロード・印刷

← 「受験票発行通知メール」送信
・9月4日（金）13:00～17:00に送信予定

③受験票作成
・Ａ４サイズのコピー用紙(普通紙)に印刷（カラー、白黒どちらでも可）。
・貼合せ・穴あけ・写真のアップロード又は貼付など、必ず指示どおりに作成の上、第１次試験当日に持参する。

## ◇個人情報の管理について◇

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び法務省において適正に管理します。

なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

## ◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報 NAVI」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。

## ◇受験上の配慮について◇

**身体の障害等**があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望する場合及び補聴器を使用したい場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を第１次試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（15 ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など（補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及びメーカー名、型番など）を入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

## ◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第１次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報 NAVI）の「試験情報」に、９月 24 日（木）11:00 から１０月１日（木）17:00 まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、時間をおいてアクセスしてください。なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5327）です。

## ◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

なお、掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、事前に次のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

〔 https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html 〕

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（03-3581-1554）です。

| | |
|---|---|
| 第１次試験合格者発表 | 10 月 14 日（水）9:00 |
| 最 終 合 格 者 発 表 | 11 月 24 日（火）9:00 |

合格者発表に関する照会は、受験した試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（15 ページ参照）に問い合わせてください。

「第 1 次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。「第１次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は再発行できませんので、指定の期間内に必ずダウンロードしてください。

また、第 2 次試験の日時・試験場については、「第 1 次試験合格通知書」で指定していますので、ダウンロードできない場合は、10 月 16 日（金）17:00 までに、受験した試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（15 ページ参照）に問い合わせてください。

なお、第１次試験合格通知書で指定する第２次試験の日時の変更は、原則として認められません。

## ◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報 NAVI で確認できます。掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報 NAVI で御確認ください。

## ◇2025 年度の実施結果◇

国家公務員試験採用情報 NAVI を参照してください。

## ◇採用・給与・勤務時間等◇

### １　採用方法及び採用時期

最終合格者は、試験の区分ごとに作成する採用候補者名簿（１年間有効）に得点順に記載されます。この名簿の中から刑務所等（刑務Ｂの場合は、主として栃木、笠松、加古川、和歌山、岩国、麓の各刑務所及び美祢社会復帰促進センター並びに札幌、福島、豊橋、西条の各刑務支所）に採用が決定されま

す。採用は、おおむね 2027(令和９)年４月以降になります（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）。

採用後は、憲法・刑法などの法規をはじめ教育心理学・医学などの基礎学科、護身術・体育などの実科及び実務について職場研修及び合宿研修を受けます。

## 2　給与

採用当初の額は、276,480 円です。

（注）１　この額は、2026（令和８）年４月１日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、公安職俸給表（一）１級３号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における給与の例です。地域手当の支給されない地域で採用された場合には、230,400 円です。

２　上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当･･･扶養親族のある者に支給。子月額 13,000 円等

住居手当･･･借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高 28,000 円

通勤手当･･･交通機関を利用している者等に、定期券相当額(１箇月当たり最高 150,000 円）等

単身赴任手当･･･採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に、月額最高 100,000 円

期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)･･･１年間に俸給等の約 4.65 月分

## 3　勤務時間・休暇

１週間当たりの勤務時間は 38 時間 45 分（週休２日制）であり、主として交替制勤務（昼間勤務と昼夜間勤務があります。）に従事します。

休暇には、年次休暇（年 20 日（４月１日採用の場合、採用の年は 15 日)。残日数は 20 日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

## ◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、下表の各矯正管区・沖縄刑務所又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））。

### 1　インターネット申込み、受験票及び合格通知書ダウンロード方法に関する問合せ

人事院人材局試験課　電話(03)3581-1554

なお、インターネット申込用のホームページ（９ページ参照）にはＱ＆Ａがありますので、そちらも参照してください。

### 2　その他試験に関する問合せ

(1)転居による試験地の変更
(2)身体の障害等による措置の申出
(3)受験票の内容
(4)合格者発表
(5)合格通知書の内容

| 第１次試験地 | 問合せ先 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 札幌市　函館市　旭川市　釧路市　帯広市<br>網走市 | 法務省北海道矯正管区 | (011)783-5083 |
| 青森市　盛岡市　仙台市　秋田市　山形市<br>福島市 | 法務省東北矯正管区 | (022)286-0510 |
| ひたちなか市　宇都宮市　前橋市　川越市<br>千葉市　東京都　横浜市　甲府市　新潟市<br>松本市　静岡市 | 法務省関東矯正管区 | (048)600-1502 |
| 名古屋市　金沢市 | 法務省中部矯正管区 | (052)971-6015 |
| 京都市　堺市　神戸市　和歌山市 | 法務省近畿矯正管区 | (06)6941-5754 |
| 鳥取市　松江市　岡山市　広島市　山口市 | 法務省中国矯正管区 | (082)223-8198 |
| 徳島市　高松市　東温市　高知市 | 法務省四国矯正管区 | (087)822-4469 |
| 福岡市　北九州市　鳥栖市　諫早市　熊本市<br>大分市　鹿児島市 | 法務省九州矯正管区 | (092)661-1260 |
| 那覇市　南城市 | 沖縄刑務所 | (098)948-1096 |

### 3　合格者発表に関する問合せ

| 問合せ先 | 電話番号 | 問合せ先 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 人事院北海道事務局 | (011)241-1248 | 人事院中国事務局 | (082)228-1183 |
| 人事院東北事務局 | (022)221-2022 | 人事院四国事務局 | (087)880-7442 |
| 人事院関東事務局 | (048)740-2006～8 | 人事院九州事務局 | (092)431-7733 |
| 人事院中部事務局 | (052)961-6838 | 人事院沖縄事務所 | (098)834-8400 |
| 人事院近畿事務局 | (06)4796-2191 | | |

## 刑務Ａ（武道）・刑務Ｂ（武道）区分の実技試験について【　**柔　道**　】

※この試験では有段者が多く受験していますので、柔道の基礎ができていない受験者は、武道区分以外を受けることを勧めます。**また、受験に当たって、けがには十分に気をつけてください。**

○体重別の区分

| | 軽量級 | 中量級 | 重量級 |
|---|---|---|---|
| 刑務Ａ（武道） | 73kg 以下 | 73kg 超 90kg 以下 | 90kg 超 |
| 刑務Ｂ（武道） | 63kg 以下 | 63kg 超 | ― |

体重は、柔道衣を着て測定した値から２kg を差し引いた値とします。

○柔道衣

1　試験当日、国際柔道連盟試合審判規定で定められた規格を満たす柔道衣と帯を持参しなかった場合は、試験が受けられません（試験地への事前送付は一切認めません）。

2　試験の公正性や個人情報保護の観点から、柔道衣と帯には、氏名、学校名、企業名等の明記のないものにしてください。明記がある場合は、白い布を縫い付けてあらかじめ分からないようにしてください。

3　柔道衣の背中に白い布（縦 20 ㎝、横 30 ㎝程度）をしっかりと三方（上、左、右）をはがれないようしっかりと縫い付けてください。試験当日、布に番号を記入します。

○当日の流れ

徒手体操<br>ストレッチ体操 → 受け身<br>打ち込み → 自由稽古（２分）を２回

※今後の新型コロナウイルス感染症などの状況によっては、その予防の観点から当日の流れを一部変更する可能性があります。(変更する場合は人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報 NAVI」のお知らせ欄に掲載します。)

○留意事項

1　昼食・飲料等を各自で持参してください。

2　以下の受験者は、試験が中止（不合格）となります。

・受け身、打ち込みができておらず、自由稽古の受験が不適当な者
・相手に危害を加えるような危険な技を行った者
・実技の基礎が全くできておらず、けがをするおそれのある者
・危険な行為その他の理由により他の受験者に危険を及ぼすおそれのある者

## 刑務Ａ（武道）・刑務Ｂ（武道）区分の実技試験について【　**剣　道**　】

※この試験では有段者が多く受験していますので、剣道の基礎ができていない受験者は、武道区分以外を受けることを勧めます。**また、受験に当たって、けがには十分に気をつけてください。**

### ○竹刀等

1　試験当日、全日本剣道連盟剣道試合審判規則で定められた規格を満たす竹刀（つばを含む）、剣道具、剣道着及び袴（以下、「竹刀等」といいます。）を持参しなかった場合は、試験が受けられません（試験地への事前送付は一切認めません）。

2　試験の公正性や個人情報保護の観点から、竹刀等には、氏名、学校名、企業名等の明記のないものにしてください。明記がある場合は、白い布を付けてあらかじめ分からないようにしてください。

### ○当日の流れ

| | | |
|---|---|---|
| 徒手体操<br>ストレッチ体操<br>素振り | → | 自由稽古（２分）を２回 |

※今後の新型コロナウイルス感染症などの状況によっては、その予防の観点から当日の流れを一部変更する可能性があります。(変更する場合は人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報 NAVI」のお知らせ欄に掲載します。)

### ○留意事項

1　昼食・飲料等を各自で持参してください。

2　以下の受験者は、試験が中止（不合格）となります。

・相手に危害を加えるような危険な技を行った者
・実技の基礎が全くできておらず、けがをするおそれのある者
・危険な行為その他の理由により他の受験者に危険を及ぼすおそれのある者